

学校教育の基本方針

教育は、常に、普遍的かつ個性的な文化の創造と豊かな社会の実現を目指し、平和的な国家及び社会の形成者として自主的精神にみちた健全な人間の育成と、わが国の歴史や文化を尊重し国際社会に生きる日本人の育成を期して、行われなければなりません。同時に、教育は時代の変化に主体的に対応し、日本の未来を担う人間を育成するものでなくてはなりません。そのため稲沢市教育委員会では、子どもたちの安心・安全で魅力的な教育環境を追求していくとともに、自ら考え、互いに支え合い、高め合うことができる学びを通して、子どもたちの知・徳・体にわたる「生きる力」と持続可能な社会の創り手を育むことが重要だと考えています。

稲沢市は、「子育て・教育は稲沢で!」をスローガンに掲げ、教育の充実に力を入れています。その趣旨を踏まえ、稲沢市教育委員会および関係各課、家庭、学校、地域がそれぞれの責任によって、より一層連携するとともに、**これまでの稲沢市教育委員会の取組と「あいちの教育ビジョン2030 一第五次愛知県教育振興基本計画一」をもとに**、以下のように指導の基本方針を定め、積極的に稲沢市の教育行政の推進を図っていきます。

《 基本方針 》

- 1 持続可能な社会の創り手として広い視野をもって深く考え、新たな価値を生み出していく力を養う
- 2 多様性を尊重する豊かな人間性を育み、自分らしく生きる力を養う
- 3 健やかな体と心を育み、生涯にわたって学べる力を養う
- 4 教職員にとって働きがいのある魅力的な環境づくりと、子どもたちの安心で安全な環境整備に努める



稲沢市役所

庶務課

安心安全な教育環境の整備と学校給食の充実を目指します。

○ 安心安全な教育環境の整備

老朽化した学校施設の建て替えや小学校屋内運動場への空調整備、学校再編・統合についての考え方等をまとめた「稲沢市学校施設整備基本計画」に基づき、子どもたちのよりよい教育環境整備を推進します。

○ 大里東小学校改築事業

建築後65年以上経過し、老朽化が著しい大里東小学校の校舎棟を改築します。令和7年度から令和9年度までの3か年継続事業で工事を実施しています。

○ 小中学校校舎棟トイレ洋式化事業

校舎棟トイレ洋式化に向け、令和8年度は清水小学校ほか3小学校、大里中学校ほか1中学校の改修工事を実施するほか、坂田小学校ほか3小学校、稲沢中学校ほか1中学校の設計業務を実施します。

○ 屋内運動場空調整備事業

小学校の屋内運動場に空調設備を整備します。令和8年度は稲沢東小学校ほか5校の設計業務を実施します。

○ 学校給食の充実

- (1) 環境に配慮した地元の野菜等を取り入れ、地域の食文化や食の大切さ、自然・環境など食育の充実に努めます。
- (2) 児童生徒への食に関する指導を通じた健全な心と身体の育成に努めます。
- (3) 安全でおいしい給食を提供するため、調理員等の技術及び資質の向上に努めます。

○ 持続可能な社会の創り手として広い視野をもって深く考え、新たな価値を生み出していく力を養う

- (1) 一人一人の個性や生活環境の違いなどに応じたきめ細かな教育に努める。
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行い、主体的、協働的に学び、深く考えることを通して、様々な課題を解決し、自分らしく生きていく力を育む。
- (3) 子どもたちの発達段階や興味・関心等を踏まえて、タブレットPC等のICT機器を効果的に活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に努める。
- (4) 一人一人の能力・適性に応じたキャリア教育の充実に図り、社会の激しい変化の中でも自分らしさを生かして、次代を担っていかうとする意欲を養う。

○ 多様性を尊重する豊かな人間性を育み、自分らしく生きる力を養う

- (1) 命を大切にすることや他人を思いやる心など豊かな人間性を育み、子どもたちが人権や多様性の尊重を自らの問題として考え、判断力や実践力を身に付けることができるように努める。
- (2) 善悪についての判断力や望ましい社会性、正義感や公正さを重んじる心等の育成に努めるとともに、自己の生き方について考えを深める態度を育む。
- (3) 子どもたちが共感的に学び合う集団づくりを進め、学校全体でいじめの未然防止に努めるとともに、子どもたちが安心して過ごし、充実感を得られる魅力ある学校・学級づくりを進めることで、不登校の未然防止に努める。
- (4) 多様な教育的ニーズのある子どもたちに対して、自立と社会参加を見据えた教育環境の充実に努める。

○ 健やかな体と心を育み、生涯にわたって学べる力を養う

- (1) 子どもたちの体力向上に向けて、学校体育の充実に図り、生涯にわたって自ら進んで運動に親しみ、体力を高められる子どもの育成に努める。
- (2) 健やかな体と心を育むとともに、生涯にわたって安全で健康な生活を営み、豊かに生きる意欲を養う。
- (3) 子どもたちが本に親しみ、読書を通じて豊かな感性と人生をより深く考える力を身に付けることができるよう、読書活動の充実に努める。

○ 教職員にとって働きがいのある魅力的な環境づくりと、子どもたちの安心で安全な環境整備に努める

- (1) 教職員が健やかで生き生きと働くことができる職場環境を構築し、子どもたちに効果的な教育活動を行うことができるように努める。
- (2) ICT機器の活用により、誰一人取り残すことなく、全ての子どもたちの学びを保障できる環境づくりに努める。
- (3) 自他の生命尊重を基本として、進んで安全な社会づくりに参加し貢献できるよう、子どもたちの安全に関する資質・能力の育成に努める。

【主な事業】

- 「主体的・対話的で深い学び」を実現するための探究的な授業づくりに関する研究（治郎丸中）
- 健康教育研究推進事業（坂田小）
- 体力向上推進事業（稲沢北小）
- 魅力ある学校・学級づくり推進事業（三宅小・大里東中）
- キャリアスクールプロジェクト（全中学校）
- キャリアスクールプロジェクト（千代田小）
- キャリア教育推進事業
- 学習指導・評価研究推進事業
- 部活動指導員配置事業
- 特色ある学校づくり推進事業
- 防災教育実践指定校（大里西小・牧川小）
- 平和教育推進事業
- 特別支援教育支援員配置事業
- 外国語指導助手（ALT）配置事業
- ICT支援員配置事業
- スクールカウンセラー配置事業
- スクールソーシャルワーカー配置事業
- 心の教室相談員配置事業
- スクール・サポート・スタッフ配置事業
- 校務支援員配置事業
- 適応支援教室「明日花」「明日花・東分室」
- セーフティ・プラスワン事業＜安全サポート・学習活動支援＞

（令和8年度当初見込数 令和8年3月1日現在）

学 校 種 別	学校数	児 童 生徒数	学級数	教職員数（単位：人）					
				校長	教頭	教諭	養護 教諭	県事務 職員	栄養 教諭
小学校	23	6,476	320	23	23	411	23	25	5
中学校	9	3,398	130	9	9	226	9	10	2
計	32	9,874	450	32	32	637	32	35	7

生涯学習課

社会変化に応じた市民の学びや活動環境を整備し、人々のつながりのある地域づくりを目指します。



名古屋文理大学文化
フォーラム（稲沢市民会館）

- 生涯学習の推進事業
- 文化芸術の振興事業
- 文化財保護事業
- 青少年健全育成の推進事業

- 生涯学習推進計画に基づき、成人教育や家庭教育など各種講座の企画や、デジタル技術の進化による新たな情報収集・提供方法の活用、生涯学習関連施設との連携により、市民の学習活動を支援します。また、学校と地域が連携して子どもの学びや成長を支える地域学校協働活動を進め、学校支援の充実と地域活動への参加促進を目指します。
- 名古屋文理大学文化フォーラム（稲沢市民会館）を拠点として、稲沢市文化振興財団をはじめ、稲沢市文化団体連合会などとの連携や「文化振興奨励補助金」や「文化グループ発表会」などの事業による市民団体の活動支援を通して、文化芸術活動の振興を図るほか、中学校文化活動の地域展開の推進に努めます。
- 市内に所在する史跡や有形などの多くの文化財を保護・保存しながら、その活用を図ります。また、文化財への関心を高めるため、稲沢の文化財展、文化財公開デー、防火デーや講座などにより啓発を図るとともに、将来に向けた文化の継承のため稲沢文化財愛護少年団の育成に努めます。
- 地域ぐるみでの青少年健全育成を推進するため、青少年問題に対する関係機関との協議や、青少年健全育成市民大会の開催、少年愛護センター指導員の街頭指導・啓発に努めます。



稲沢市祖父江生涯学習
センター「ソブエル」

スポーツ課

明るく活力ある社会をつくるため、市民がいつでもスポーツに親しむことができる環境づくりを目指します。

- 年齢やライフスタイル、目的に応じた新しいスポーツの普及に努めます。
- スポーツ協会、スポーツレクリエーション協会等スポーツ団体の活動を支援します。
- トップアスリートとの交流事業をはじめ、ジュニア選手の育成強化を図るほか、中学校運動部活動の地域展開の推進に努めます。
- 市民が余暇時間を利用して健康増進や生き甲斐づくりのためのスポーツ活動に取り組める環境づくりに努めます。



稲沢市陸上競技場



尾西信金いなざわアリーナ
（稲沢市総合体育館）

- スポーツ振興事業
 - (1) スポーツ推進委員活動の推進
 - (2) スポーツ教室の開催
 - (3) スポーツ団体の育成、充実
 - (4) 生涯スポーツ推進事業
 - (5) スポーツ普及振興
 - (6) スポーツ振興基金の運営
 - (7) トップアスリートとの交流事業
 - (8) アジア競技大会事業
 - (9) 部活動地域展開の推進
- 体育施設維持管理
 - (1) 公共体育施設の適切な管理運営及び利用の拡大を図ります。
 - (2) 学校開放体育施設の整備及び有効利用を図ります。

図書館

生涯学習及び情報発信の拠点として、地域に開かれ市民に親しまれる図書館づくりを目指します。

- 一般書、児童書、コミック及び参考図書などの図書資料並びに視聴覚資料の充実に努めます。また、稲沢市の特性を活かした歴史・文化財関係資料及び植木・造園など緑に関する資料の収集・整理・保存を進めます。
- 利用者の利便性を図り、求めに応じた資料の提供を行うほか、図書館サービス事業を推進します。
- 市民に親しまれる図書館づくりに欠かせないボランティア団体を支援し、協働して様々な図書館活動を展開します。
- 各種ボランティア養成講座を開催し、図書館ボランティアの育成を図ります。
- 「第4次稲沢市子ども読書活動推進計画」における施策に取り組み、目標値の達成状況などの進行管理を行い、子どもたちが自主的に読書活動を行うことができるよう環境の整備を図ります。
- 電子書籍の充実及び利用促進に努めます。

○図書館資料の充実

○図書館サービスの充実

- (1) 乳幼児に対するサービス（ブックスタート、絵本の読み聞かせなど）
- (2) 児童、青少年、成人に対するサービス（施設見学、職場体験学習の受入れ、テーマコーナーの充実など）
- (3) 高齢者、障害者に対するサービス（声の図書作成・郵送サービスなど）
- (4) 小中学校等への支援、市内大学等との連携（小中学校への配本サービス、大学図書館との相互貸借、連携事業など）
- (5) 図書館主催講座の開催（教養講座、講演会、映画会など）
- (6) 常設展示コーナーの設置（国分寺跡出土品など）

○ボランティア団体との協働及び育成



稲沢市立中央図書館

美術館

市民の憩いと創造の場づくりを目指します。

○荻須記念美術館は、稲沢市出身で、フランスのパリを中心に活躍した洋画家 荻須高德の油彩・水彩・デッサン・リトグラフ等を常設展示しています。

また、特別展や企画展を開催し、美術鑑賞の機会を提供しています。さらに、一般展示室等を貸出し、市民の芸術活動や創作活動の場として広く利用されています。本年度も収集・保存、展示、教育・普及、調査・研究に努め、憩いと創造の場づくりを目指します。



荻須記念美術館

○特別展の開催

没後40年特別展「小野竹喬と荻須高德 ー日本画家と洋画家 風景へのまなざしー」を開催します。日本画家の小野竹喬(1889-1979)と当館の顕彰洋画家である荻須高德の二人展。小野と荻須は生涯にわたり風景を題材に選んだ画家で、文化勲章を受章するなど功績を残し、ともに渡欧をきっかけに画風を確立しました。本展では近代日本画家、近代洋画家を代表する2人の風景画家の視点から西洋近代美術受容の実態を浮き彫りにします。岡山県笠岡市立竹喬美術館の日本画・素描約90点、及び荻須の油彩画、水彩画約40点を展示。

○企画展の開催

「第63回稲沢市民展」、「第47回絵になる町児童生徒絵画展」を開催します。

○学習普及事業の推進

美術に親しむ機会として、子どもを対象にした美術講座の開催、市内全小学校6年生対象の稲沢郷土学習で鑑賞教育を行います。また、乳幼児とその保護者を対象とするアートスタートや、大学パートナーシップ事業にも取り組み、幅広い年齢層に美術に親しむ機会を提供します。

○所蔵品の充実